

東京を代表する大型デザインイベント！今年のテーマは「いざなうデザイン—Draw the Future—」

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2023」

～注目の建築家・浜田晶則氏による土を素材にした次世代インスタレーションが登場！～

2023年10月6日(金)～10月29日(日)

東京ミッドタウン(港区赤坂 / 事業者代表 三井不動産株式会社)は2023年10月6日(金)から10月29日(日)までの期間、秋のデザインイベント「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2023(東京ミッドタウン デザインタッチ)(以下 DESIGN TOUCH 2023)」を開催いたします。本イベントは“デザインを五感で楽しむ”をコンセプトに16回目の開催を迎えます。



今年のテーマは、「いざなうデザイン—Draw the Future—」。持続可能な社会に向かう現代では、新しい価値や仕組みが生まれています。より複雑に変化していく循環型の社会においては、人々の心に寄り添いながら、自然や環境との関係を構築していくことの大切さが認識されています。本イベントでは、デザインが持つ力で、よりよい未来にするためのアイデアを体感していただけます。

DESIGN TOUCH 2023 の見どころ

【体感する】

- ✓ 建築家・浜田晶則氏による、3Dプリンター等で制作する土のオブジェを通して、長い年月を経た土の時間に触れる循環型インスタレーション
- ✓ 建築家ユニット KASA による、都心のガーデンで風を体感することで慌ただしい時の感覚から離れるインスタレーション
- ✓ デザインファーム・IDEO による、視覚と聴覚で水資源問題への気づきを与えるインスタレーション

【参加する】 最新デザインの潮流を知ることができる参加クリエイターらによるトークサロンや、子どもの潜在力を引き出すワークショップ

【多様なコンテンツ】 DESIGNART TOKYO 2023 や、ポメラートの世界観に触れる企業出展

■ 掲載時の一般の方のお問い合わせ先：東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

■ 東京ミッドタウン オフィシャルサイト: www.tokyo-midtown.com

廃棄物として捨てられる土を使用し3Dプリンター等で作る次世代の建築工法を通して、 自然との対話をいざなうインスタレーション「土の群島」

芝生広場に浮かぶ、土の群島をつくります。廃棄物として捨てられる土と自然素材の硬化剤を混ぜ合わせることで建材としての材料強度をもたせ、土を造形します。幼い頃に砂場で城や山をつくって遊んだように、自由に造形された群島に触れ、身を預け、長い年月を経た土の時間と、私たちが立つ大地の下の世界について、共に想像してみましょう。



▲土の群島(イメージ)

【タイトル】 土の群島
【期間】 10月6日(金)～10月29日(日)
【時間】 11:00～21:00(予定)
【場所】 芝生広場



建築家・浜田晶則

1984年富山県生まれ。2012年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。2014年AHA 浜田晶則建築設計事務所設立。同年よりteamLab Architects パートナー。明治大学兼任講師。コンピューティショナルデザインを用いた設計手法により建築とデジタルアートの設計を行い、人と自然と機械が共生する社会構築をめざしている。主な作品として「綾瀬の基板工場」(2017)、「torinosu」(2020)。主な著書に『オルタナティブ・パブリック』(2023)。現在は、大阪・関西万博のトイレ施設、TIMELESS COURT IZUなどのプロジェクトが進行中。<https://aki-hamada.com/>

～クリエイターメッセージ～

私たちが立つこの大地は、多くの微生物などの生命活動によって、長い年月をかけて生成された土で主に構成されています。現在、建築や土木の建設プロセスで大量の残土が発生しています。この作品は、廃棄物として捨てられる土をテクノロジーによって生まれ変わらせ、積極的に利用していく未来へのプロジェクトの第一歩です。地球環境に配慮しながらも楽しく生きる暮らしを、デザインによっていざないます。

都心のガーデンで風を体感し慌ただしい時の感覚から離れるインスタレーション 「風の庭」

ミッドタウン・ガーデンに風をモチーフとした無数のプロダクトによる花畑が現れます。柔らかな秋の風を受けると、木立の中に広がる一面の景色がなびき、小さな花々のような群れとなって風の形が現れます。流れゆく風を眺め、快適な都市生活に身を置くことで忘れがちな風の心地よさを感じ、慌ただしい時の感覚から離れられるインスタレーションです。



▲風の庭(イメージ)

【タイトル】 風の庭
【期間】 10月6日(金)～10月29日(日)
【時間】 11:00～17:30(予定)
【場所】 ミッドタウン・ガーデン



建築家ユニット・KASA/KOVALEVA AND SATO ARCHITECTS

アレクサンドラ・コヴァレヴァと佐藤 敬による建築家ユニット。主な作品に「ヴェネチア・ビエンナーレ ロシア館の改修」(ヴェネチア)、「小石川のアドリエ」(東京)、「ものがみる夢 - 海の庭 と 島の庭 -」(香川 / 瀬戸内国際芸術祭伊吹島での作品)など。Under 35 Architects exhibition 2022「伊東豊雄賞」、第21回三重県文化賞「文化新人賞」、第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展2021「特別表彰」、第38回SDレビュー2019「鹿島賞」などを受賞。2022年より「小石川植物祭」を起案発起し、総合ディレクターを務める。
<https://www.kovalevasato.com>

～クリエイターメッセージ～

窓を開け風を感じるととても心地よい。そんな当たり前のことをついつい忘れてしまいそうぐらい都市生活は何もかもが早く便利で快楽的です。せわしない私たちの日常の中でも、少しゆっくりとした時間を感じられるような作品を考えました。些細なものが集まり大きな風景をつくる。それは私たちが暮らすこの地球に対しても同じことなのかなとも思ったりします。

水資源問題に意識を向け、行動変容にいたるインスタレーション 「Reflections on Water」

普段何気なく目にしてミッドタウン・ガーデンを流れる小川から水が消え、代わりに流れるのは、水について語るさまざまな人の声です。空っぽになった川底に点在する「水たまり」オブジェの鏡面には、水にまつわる問いが書かれています。訪れる人々が鏡に映り込む自分の姿と周りの環境にそれぞれの問いを重ね、水資源問題に向き合うよう、“いざなう”仕掛けをデザインしました。人と水の繋がりに対する気づきが、未来に向けて波紋を広げます。



▲Reflections on Water(イメージ)

【タイトル】 Reflections on Water
【期間】 10月6日(金)～10月29日(日)
【時間】 11:00～17:30(予定)
【場所】 ミッドタウン・ガーデン

デザインファーム・IDEO

IDEO

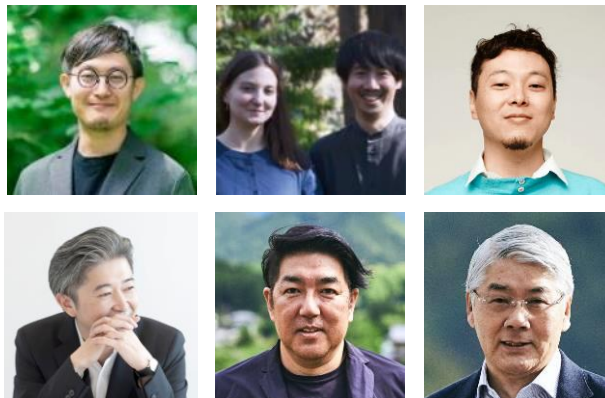
人間中心デザインを用い、分野横断的なアプローチで知られるデザインファーム。世界 7 都市に拠点を構え、プロダクトからサービス、新規事業、組織変革まで、さまざまなデザインを手がける。創業は 1978 年、米カリフォルニアのパロアルト。デザイナー、建築家、起業家、エンジニア、データ/行動科学者、教育者、リサーチャー、その他さまざまな分野のスペシャリストが在籍する。

～クリエイターメッセージ～

日本は、さまざまな水資源に恵まれた「水が豊かな国」です。一方で、輸入品にはその生産過程で多くの水が使われており、それを通じて他国の水を大量に消費することから、日本は「水依存の国」でもあります。日本に暮らす私たちがこの矛盾を日々の生活で意識することは少なく、世界で喫緊の問題として語られる「水不足」をどこか他人事と捉えていないでしょうか。持続可能な未来に向けて私たちが取り組まなければならない問題は、複雑かつ巨大です。そこにシンプルなもの一つの解決策は存在せず、さまざまな人々が問題に想いをめぐらせ、ともに取り組む必要があります。この作品と空間が、人々が水について考えを深め、未来のためにアクションを起こすきっかけになることを祈っています。

参加クリエイターらによるトークセッション / DESIGN TOUCH Talk Salon(デザインタッチ トークサロン)

「DESIGN TOUCH 2023」の参加クリエイターやデザイン関係者、若手建築家らによるトークセッションを開催します。さまざまなテーマを基に、最新デザインの潮流やテクノロジー、サステナビリティプロジェクトなどを学べる機会を提供します。



▲左上から浜田晶則氏、アレクサンドラ・コヴァレヴァ氏/佐藤 敬氏、田仲 薫氏、永井一史氏、伊藤直樹氏、大南信也氏

【期間】 10月13日(金)～10月15日(日) ※全3日間
【時間】 後日、WEB サイトにて詳細掲載予定
【場所】 ミッドタウン・タワー4F カンファレンス 他(予定)
【料金】 無料
【申込】 Peatix より事前申込制 ※申込受付:9月8日(金)より

<https://tokyomidtown.peatix.com/>

【講演者】 浜田晶則氏、アレクサンドラ・コヴァレヴァ氏/佐藤 敬氏(KASA)、田仲 薫氏(IDEO)、永井一史氏、伊藤直樹氏(神山まるごと高専)、大南信也氏(神山まるごと高専) 他(予定)
【協力】 東京ミッドタウン・デザイン部

子どもの知的好奇心とクリエイティビティを刺激するワークショップ！「DESIGN TOUCH Creative Workshops」

イベント期間中の週末は、毎週ごとに内容が変わる「デザイン」「サステナブル」「イマジネーション」をテーマにしたクリエイティブなワークショップを開催します。単一素材のプラスチックで自分だけのオリジナルの傘を作り、傘の構造はもちろん、環境やものを大切に使うことも学べるワークショップや、LEDライト、電池、粘土をつなげてオリジナルの「ひかる車」を作り、エンジニアとしてのものづくりの楽しさを学ぶワークショップなど、子どもの知的好奇心とクリエイティビティを刺激するラインナップです。参加申込は9月15日(金)よりPeatixにて順次受付開始(予定)

<https://tokyomidtown.peatix.com/>

【自由な解釈へいざなう】

◆デザイナーになろう！カラフルなオリジナル傘をつくるワークショップ

「SORAKASAKIT」は、“自分で組み立てるオリジナル傘”。すべて単一素材のプラスチックパーツで、錆びることなく、柔軟性と耐久性があり、サステナブルで長く愛着を持って使える傘です。自分で組み立て、カラフルで不思議なカタチのシールを自由に貼り、素敵なデザインのオリジナル傘をつくってみませんか。



▲イメージ

【日 程】	10月7日(土)、10月8日(日)、10月9日(月・祝)予定
【時 間】	11:30、13:30、15:30 予定 ※各回 15組予定
【所要時間】	約30分～1時間
【場 所】	芝生広場(予定) ※天候により館内に変更
【対象年齢】	5歳以上10歳まで ※保護者同伴
【料 金】	2,500円(税込)
【協 力】	株式会社サエラ
【予 約】	Peatixより事前予約 ※予約枠に空きがあれば、当日参加可能

【エンジニア思考へいざなう】

◆エンジニアになろう！ひかる車をつくるワークショップ

STEAM チャレンジキット「Groovy Lab in a Box」を使用し、LEDライト、電池、粘土をつなげて「ひかる車」をつくります。

実際に自分の手を動かして実験しながら、試行錯誤して工夫し、エンジニアとしてのものづくりの楽しさを学びます。

※「Groovy Lab in a Box (グルービー ラボ イン ア ボックス)」とは、科学者と同じエンジニアリングデザインプロセスに基づいて、楽しみながら学び方が身につくSTEAM体験キット。



▲イメージ

【日 程】	10月14日(土)、10月15日(日)予定
【時 間】	11:30、14:30 予定 ※各回 10組予定
【所要時間】	約1時間
【場 所】	芝生広場(予定) ※天候により館内に変更
【対象年齢】	4歳以上小学生以下 ※保護者同伴
【料 金】	3,300円(税込)
【協 力】	STEAMS LAB JAPAN
【予 約】	Peatixより事前予約 ※予約枠に空きがあれば、当日参加可能

【イマジネーションへいざなう】

◆建築家になろう！～自分だけのお顔ハウスをつくるワークショップ～

用意された家のイラストシートに顔パーツを切り貼りしたり、色を塗ったりして、自分だけの“お顔建築”をつくるワークショップ。完成した作品はお持ち帰りいただき、帰り道でも想像力を働かせて、お顔に見える建築を探してみてください。



▲イメージ

【日 程】	10月21日(土)予定
【時 間】	11:30、13:30、15:30(予定) ※各回12組予定
【所要時間】	約40分
【場 所】	ミッドタウン・タワー4F カンファレンス(予定)
【対象年齢】	5歳以上 ※小学生以下は保護者同伴
【料 金】	1,000円(税込)
【協 力】	“PLAY by CAST JAPAN
【予 約】	Peatixより事前予約 ※予約枠に空きがあれば、当日参加可能

【ものづくりの魅力へいざなう】

◆木工職人になろう！ものづくりに触れるDIYワークショップ

3つのクローバーを合わせた形でできた愛らしいスツールや、事前にカットされたものの中からお好みのかたちを選べるカッティングボードが作れる、大人も子どもも楽しめるワークショップ。青空の下でDIY体験をしてみませんか。



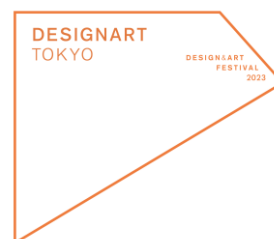
▲イメージ

【日 程】	スツール/10月28日(土)予定、 カッティングボード/10月29日(日)予定
【時 間】	スツール/11:30、13:30、15:30 カッティングボード/13:00、14:30、16:00 ※各回約10組予定
【所要時間】	スツール 約1時間/カッティングボード 約30分
【場 所】	芝生広場 ※雨天中止
【対象年齢】	4歳以上 ※小学生以下は保護者同伴
【料 金】	スツール/5,000円、カッティングボード/500円
【協 力】	VUILD 株式会社
【予 約】	Peatixより事前予約 ※予約枠に空きがあれば、当日参加可能

DESIGNART TOKYO 2023

世界屈指のミックスカルチャー都市、東京を舞台に、世界中からインテリア、アート、ファッション、テクノロジー、フードなど多彩なジャンルをリードする才能が集結し、都内各所で展示を行うDESIGNART TOKYO。東京ミッドタウンでは、今回のテーマに寄り添う3組のクリエイターが作品を展示します。

【期 間】	10月6日(金)～10月29日(日)予定
【時 間】	11:00～20:00
【場 所】	ギャラリー2F Aēsop 前、lucien pellet-finet 前/横、 ギャラリー3F IDÉE SHOP/IDÉE CAFÉ PARC 前 (予定)
【クリエイター】	21B STUDIO、守本悠一郎、田渡大貴
【主 催】	DESIGNART TOKYO 実行委員会
【協 力】	東京ミッドタウン



<企業出展>

ポメラート「ヌード クラフテッド エモーションズ」

エレガントでありながら型にはまらないデザインとカラーストーンで知られ、ミラノのコンテンポラリーファインジュエラーであるポメラートは、「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2023」期間中に、体験型イベント「ヌード クラフテッド エモーションズ」を開催いたします。

ジュエリーの世界に革命を起こした「ヌード」は 2001 年に誕生し、その明るくカラフルで魅力的なデザインが世界中の女性に愛されています。本コレクションのオマージュとして、ミラノのアーティスト アルベルト・マリア・コロomboとコラボレートし、制作した映像を楽しめる他、ミラノのクラフツマンシップを VR で体験したり、自身の性格から理想のジュエーストーンを当てるクイズなど、インタラクティブなアトラクションで「ヌード」の世界にいきないます。



▲イメージ

- 【期 間】 10月6日(金)～10月22日(日)
- 【時 間】 11:00～21:00 ※10月6日(金)のみクローズ時間が異なります。
- 【場 所】 アトリウム・コートヤード
- 【主 催】 ポメラート・ジャパン株式会社

ポメラートについて

手作業から生まれる、ミラノのコンテンポラリーファインジュエラー。1967年の創業以来、優雅でありながら慣例にとらわれないデザインとカラーストーンで知られ、女性と平等を支持しています。

ポメラートはエココンシャスな未来に向けレスポンシブルゴールドの調達を100%実現しています。1967年にミラノで創業し、熟練した金細工職人の手によりジュエリーを生み出すポメラートは、そのユニークなデザインとカラーストーンが特徴です。革新的なストーンカッティングやセッティング技術により他にはないアイコンックなスタイルを確立しました。

URL: https://www.pomellato.com/ja_jp/

「DESIGN TOUCH 2023」キービジュアル

「DESIGN TOUCH 2023」のキービジュアルには、JAGDA 新人賞(2023)受賞クリエイター石塚 俊氏を起用。キービジュアルを館内の随所で展開しています。今年のキービジュアルは、風をテーマになびいて導かれるような様子を表現しています。



石塚 俊

1983 年埼玉県生まれ。2007 年早稲田大学第一文学部卒業。現代美術や舞台芸術、音楽、ファッションなどの分野において、宣伝美術をはじめ書籍装丁やディスプレイデザインに取り組む。自身のスタジオ/プロジェクトスペース「ピープル」を運営。JAGDA 新人賞 2023 受賞。

<https://shunishizuka.com>

～クリエイターメッセージ～

力が伝わる。風が帆を押し波をかきわける。言葉は思考を駆動させ芸術は人の心を動かす。美しい、心地よい、好き嫌い。生活のなかで下される判断の蓄積や選択の連続によって自分自身が形作られる。こうしてデザインは何もないところから日々立ち上がり社会のなかに形を成していく。選んだもの、選ばれなかったものたちが誰かにとっての新たな推進力となる。力が伝わる。

TOKYO MIDTOWN AWARD 2023 受賞作品発表・展示

東京ミッドタウンが才能あるデザイナーやアーティストとの出会い、応援、コラボレーションを目指して、デザインコンペとアートコンペの2部門で開催する「TOKYO MIDTOWN AWARD」は今年で16回目となります。デザイン・アートコンペへの応募総数計1,479点から選出された計16作品を発表・展示いたします。各賞の発表は、10月5日(木)実施の授賞式にて行います。また、展示期間中は、来場者の一般人気投票を実施し、「東京ミッドタウン・オーディエンス賞」を決定します。結果は11月下旬に「TOKYO MIDTOWN AWARD」公式サイトにて発表します。

■ 審査員

【デザインコンペ】
【アートコンペ】

篠原ともえ、菅野 薫、中村拓志、三澤 遥、山田 遊
金澤 韻、クワクボリョウタ、永山祐子、林 寿美、ヤノベケンジ
※敬略称

■ 受賞結果発表

【授賞式】

10月5日(木) 16:30～17:30 予定
公式 X(Twitter)にてライブ配信します(予定)。
※審査結果は公式サイトでも発表します。
アワード公式サイト:<https://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>

■ 受賞作品展示

【期 間】

10月5日(木)～11月12日(日)
※展示期間中、一般人気投票を行い、「東京ミッドタウン・オーディエンス賞」を選出します。

【場 所】

プラザ B1 メトロアベニュー



▲昨年の展示の様子

その他同時開催展覧会

GOOD DESIGN EXHIBITION 2023

2023 年度グッドデザイン賞の全受賞作品を紹介する展示会。4 年ぶりに受賞対象の全件展示が帰ってきました。今年のグッドデザイン賞のテーマである「アウトカムがあるデザイン」を踏まえて、今の社会に本当に必要なものは何かが考え抜かれた、優れた製品やサービス、プロジェクトなどのデザインを展示します。

また、アトリウムでは、「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA POPUP STORE」が同時出店。最新の受賞製品や人気のグッドデザイン賞受賞製品をご購入いただけます。さらに、長年ユーザーに愛され続けているレジェンド作品に送られる「ロングライフデザイン賞」もご紹介します。見て、触って、楽しめる、学べる、買える、国内最大級のデザイン・イベントをお楽しみください。

【期 時	間】	10 月 25 日(水)～10 月 29 日(日) 11:00～20:00 ※10 月 28 日(土)11:00～21:00 ※10 月 29 日(日)11:00～18:00
【場 料 主	所】	東京ミッドタウン ホール&カンファレンス、アトリウム、デザインハブ
	金】	無料
	催】	公益財団法人日本デザイン振興会



21_21 DESIGN SIGHT ギャラリー1&2

企画展「Material, or」
7 月 14 日(金)～11 月 5 日(日)

私たちとマテリアルのつながりを、地球をめぐる果てしなく広大な物語から読み解き、再発見を試みる展覧会です。

<https://www.2121designsight.jp/program/>



21_21 DESIGN SIGHT ギャラリー3

吉岡徳仁 FLAME
ガラスのトーチとモニュメント
9 月 14 日(木)～11 月 5 日(日)

詳細は 8 月下旬より下記 WEB にて公開予定

https://www.2121designsight.jp/gallery3/tokujin_yoshioka_flame/



多摩美術大学 TUB

企画展「関係から考えるデザイン — システミックデザインとは？」
10月15日(日)～10月29日(日)

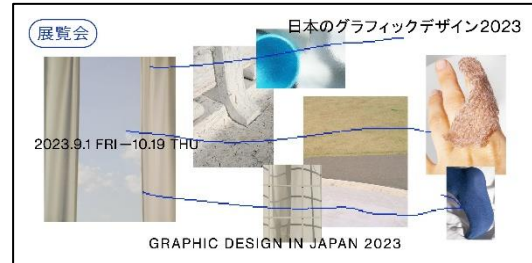
複雑な社会問題に対するデザインアプローチとは？
現在注目されているデザイン領域、システミックデザインについて知る展示。根本から変容を起こす方法論を考えます。
<https://tub.tamabi.ac.jp/>

TUB

東京ミッドタウン・デザインハブ

日本のグラフィックデザイン 2023
9月1日(金)～10月19日(木)

日本グラフィックデザイン協会(JAGDA)が発行している年鑑『Graphic Design in Japan』2023版掲載作品の中から約300点の作品を実物と映像で展示します。
<https://www.designhub.jp/>



サントリー美術館

激動の時代 幕末明治の絵師たち
10月11日(水)～12月3日(日)

幕末明治期の江戸・東京を中心に腕を奮った多士済々の絵師たちを特集し、その作品の魅力に迫る展覧会です。
<https://www.suntory.co.jp/sma/>



とらや

第48回企画展「はじめて知る銭湯」
9月8日(金)～2024年1月24日(水)

日本文化の一つともいえる「銭湯」。菖蒲湯や柚子湯などもあり、和菓子の季節感にも通じます。本展示は銭湯に馴染みのない方にも楽しんでいただける入門編です。
<https://www.toraya-group.co.jp/>



「DESIGN TOUCH 2023」開催概要

【期 間】 10月6日(金)～10月29日(日)
【場 所】 東京ミッドタウン各所
【主 催】 東京ミッドタウン

【DESIGN TOUCH 開催の目的】

東京ミッドタウンは 2007 年の開業当時から「“JAPAN VALUE”を世界に発信し続ける街」というビジョンを掲げています。ビジョンの根底のひとつに「CREATIVITY」があり、東京ミッドタウンを訪れる人や働く人などに、デザインとアートを通じて独創性や知的想像力を高めてもらいたいという思いが込められています。また、東京ミッドタウンには「サントリー美術館」や 20 作品のパブリックアートなど施設内で楽しめる多くの「アート」があることに加え、日本で唯一のデザイン専門施設「21_21 DESIGN SIGHT」、デザインについてプロモーション・職能・研究教育という 3 つの異なる役割を担う機関が連携して運営するデザインネットワークの拠点「東京ミッドタウン・デザインハブ」など「デザイン」に特化した施設も有しています。街づくりを推進する上で、イベントを通して東京ミッドタウンの取り組みを発信するため 2007 年より「DESIGN TOUCH」を開始しました。

【DESIGN TOUCH とは】

「デザインを五感で楽しむ」をコンセプトにインテリアやグラフィック、プロダクトはもちろん、ミュージック、フードなど文化を形成するもの全てを「デザイン」として捉え、それらを通して日常生活を豊かにすることを提案するイベントとして 2007 年から開催しています。2017 年からは「国内外の第一線で活躍するデザイナーや国内外で注目されるデザインが集結し、デザインの魅力や可能性を身近に体感できるデザインの祭典」をコンセプトとし、さらなる進化を続けていきます。

DESIGN TOUCH アーカイブはこちら <https://www.tokyo-midtown.com/jp/designtouch/>



▲2022 年開催の様子。テーマは環(めぐる)デザイン。建築家・永山祐子氏や TAKT PROJECT によるインスタレーションのほか、様々な企業やクリエイターがそれぞれの考える「デザイン」を発信しました。

- ※ 各コンテンツの掲載情報は予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※ 最新情報はオフィシャルサイトをご確認ください。なお、状況により予告なく開催時間が変更・中止となる場合がございます。予めご了承ください。

東京ミッドタウンについて



東京ミッドタウンは、広大なグリーンと 6 つの建物からなる複合都市です。街にはさまざまなショップやレストラン、オフィス、ホテル、緑地、美術館などの施設が集まっています。四季を感じるイベントで季節に寄り添い、いたるところに息づくデザイン・アートや「TOKYO MIDTOWN AWARD」が発掘した若き才能にふれて新たな発見を。そして街に根づくおもてなしで心が解きほぐされていく。それらを融合させることで訪れた人に、上質で心地よい場所と時間を提供することを目指しています。
<https://www.tokyo-midtown.com/jp/about/>

三井不動産グループの SDGs への貢献について

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、つまり ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」、2023 年 3 月には「生物多様性」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

・「グループ生物多様性方針を策定」

<https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/news/2023/0413/>

※なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 3 つの目標に貢献しています。

目標11 住み続けられるまちづくりを
目標12 つくる責任つかう責任
目標17 パートナリシップで目標を達成しよう

